

開幕500日前！前売チケット販売開始！大阪・関西万博

まもなく開幕500日前を迎える2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)。前売チケットの販売開始日も決まり、全国的な機運醸成は待ったなしの状況である。今号では、チケットの概要や機運醸成に向けた取り組み、準備状況などについて紹介する。

前売チケットの販売は11月30日から！

2023年8月10日、2025年日本国際博覧会協会(以下、博覧会協会)は大阪・関西万博の入場チケットの前売り販売を、開幕500日前である本年11月30日から開始すると発表した。前売り販売期間のうち2024年10月6日までであれば、大人一日券は会期中販売額(7,500円)から2割引きの6,000円(超早期購入割引)で購入できる。また、次代を担う子どもたちが多数来場できるよう、小人(満4～11歳)のチケットは非常に安価に設定されている。ほかにも、会期後半に集中しがちな来場者数を平準化する方策として導入された開幕券や前期券(表)、さらには夏パスや通期パスといった複数回の入場が可能なパスや団体割引券など、バリエーション豊富な券種が用意されている。

表 前売チケット 主な券種

券種	概要	大人 (満18歳以上)	小人 (満4～11歳)	
開幕券	4/13から4/26まで1回入場可	4,000円	1,000円	
前期券	4/13から7/18まで1回入場可	5,000円	1,200円	
一日券	超早期購入割引 (発売～24/10/6)	会期中いつでも1回入場可	6,000円	1,500円
	早期購入割引 (24/10/7～開幕前日)	会期中いつでも1回入場可	6,700円	1,700円

* その他の券種含め、詳細は博覧会協会ホームページ「大阪・関西万博 チケットインフォメーション」(https://www.expo2025.or.jp/overview/ticket_information/)をご参照ください。



基本的には電子チケットでの取り扱いとなるが、取引先等への配布用などとして紙素材の記念チケットの発行も可能となっている。

機運醸成のPR重点期間を迎えて

博覧会協会の機運醸成委員会(委員長：松本正義 博覧会協会副会長(関経連会長))では、本年6月に取りまとめた行動計画ver.1に基づき、10月から12月を機運醸成のPR重点期間と位置づけ、各方面に対し集中的な取り組みを呼びかけている。松本委員長も全国の経済団体やマスコミ等を訪問し、機運醸成への協力、前売チケットの購入などを強力に働きかけた。



各地の経済団体で万博をPR(北海道経済連合会)

民間パビリオン構想発表会 開催

博覧会協会は、10月4日と18日の2日に分けて、民間パビリオンの出展者による構想発表会を東京で開催した。出展する13者は、それぞれ最新の動画やパース図を公表。いずれも期待が大いに高まる内容であった。

テーマ事業プロデューサーによるシグネチャーパビリオンや日本館も含め、各パビリオンでは続々と地鎮祭や起工式が執り行われ、工事が進行している。また、6月に建築が始まった大屋根(リング)も、会場予定地にその姿を現しつつあり、急ピッチで会場の整備が進められている。



民間パビリオン構想発表会の様子
提供：2025年日本国際博覧会協会



住友館
©Sumitomo EXPO2025 Promotion Committee



NTT Pavilion "Natural" (仮称)
提供：NTT

企業等による機運醸成の取り組み事例としては、Osaka Metro Groupが9月12日から万博のオリジナルデザインをラッピングしたEVバスの運行を開始している。今後も、西日本旅客鉄道をはじめ、複数の鉄道事業者がラッピング列車の運行を、また、日本航空が、万博の公式キャラクター「ミャクミャク」などの特別塗装を施した「JALミャクミャクJET」の就航を予定している。



西日本旅客鉄道のラッピング列車 提供：西日本旅客鉄道

「ミャクミャク」のグッズなどを取りそろえるオフィシャルストアも、あべのハルカス近鉄本店、大丸梅田店などに相次いでオープンしている。大阪・関西万博のアンバサダーを務める宝塚歌劇団とのコラボレーション商品の販売も始まった。

博覧会協会では、開幕500日前(11月30日)を迎えるにあたり、入場券の販売促進を狙った新たなデザインのサイネージ用画像やポスター、さまざまなPR

用のツールを製作した(下記参照)。また、機運醸成委員会では、12月までのPR重点期間、さらに来場日時予約の開始時期である開幕半年前の2024年9月～11月、開幕直前・直後となる2025年3月～5月にも集中的に機運醸成に取り組むことを予定している。会員企業・団体におかれても、引き続き機運醸成へのご協力をお願いしたい。

オールジャパンによるラストスパートを

8月31日、首相官邸で「大阪・関西万博に関する関係者会合」が開催され、松本会長、岸田文雄 内閣総理大臣および各省庁の大臣、十倉雅和 経団連会長、吉村洋文 大阪府知事、横山英幸 大阪市長らが出席した。パビリオン建設の状況など万博に関する課題と政府の対応方針が示され、岸田首相は、オールジャパン一丸となって成功に向けてラストスパートをかけ、自身も政府の先頭に立って取り組むとの決意を述べた。また、9月の内閣改造で新たに就任した自見はなこ 国際博覧会担当大臣も早々に大阪を訪れ、夢洲を視察するとともに、経済界をはじめ関係者と意見交換を行った。今後も当会は、国、地元自治体、そして博覧会協会とともに、万博開催に向けた全国的な機運の盛り上げをはかるとともに、地元経済界として準備の一層の加速をはかる。

(産業部万博推進室 小池弥生)

ともに盛り上げよう～機運醸成活動にぜひご協力ください！～

開幕500日前を迎えるにあたり、博覧会協会では新たなPRツールを作成しました。機運醸成にご協力いただける企業・団体に配布しています。送付希望届出書(URL:<https://www.kankeiren.or.jp/file/expo2025-pr.zip>)に必要な事項を記入いただき、広報・プロモーション局 企画部 企画課(下記E-mail)までお申し込みください。



ポスター



ステッカー

【プロモーションツール一覧】

- ・SNS用データ
- ・サイネージ用データ
- ・動画コンテンツ
- ・ポスター
- ・ステッカー
- ・チラシ
- ・卓上POP三角柱



動画コンテンツ

【お問い合わせ】

- 2025年日本国際博覧会協会
広報・プロモーション局企画部企画課
E-mail: 500daystogo@expo2025.or.jp
- 関経連 産業部万博推進室
E-mail: kef-expo2025@kankeiren.or.jp

画像提供：2025年日本国際博覧会協会